



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

埼玉県済生会川口総合病院

入院のご案内



この放送は、より快適な入院生活をお過ごしになれるよう、ご案内するものです。
ご視聴は無料です。



病院の理念

患者さんを中心とした質の高い医療の提供により
地域・社会に貢献します



病院の基本方針

- 救急・急性期医療・専門医療・がん診療を中心に、全ての職員が協同して確かな知識と技術に基づく質の高いチーム医療を提供します
- 患者さんや家族の皆さんとのコミュニケーションを大切にし、開かれた医療を提供します
- 地域とのつながりを大切にし、地域完結の『保健・医療・福祉』に努めます
- 医療事故防止のために職員への教育と指導を徹底し、安全な医療を提供します



患者さんの権利

- 平等に適切な医療を受けることができます
- 診療内容などについて自分の希望を述べることができます
- 医療について納得のいくまで説明を受けることができます
- 提供された医療、その他のサービスについて意見を述べることができます
- プライバシーが保護された医療を受けることができます
- 必要に応じて診療記録などの開示を求めることができます
- 医療費について説明を受けることができます



患者さんに守っていただくこと

- 診療行為に協力していただきます
- 医療安全に協力していただきます
- 療養に専念していただきます
- 病院のきまりを守っていただきます
- 医療費を支払っていただきます



患者さんと医療者のパートナーシップ強化のために

私たちは細心の注意を払いながら医療を行っておりますが、医療の質と安全確保のために、患者さん自身が医療に積極的に参加していただくこともとても大切です。

例えば、薬を飲んで気分が悪くなったなら、すぐに医師や看護師に連絡してください。また、点滴に患者さんのお名前が書いてありますが、ご自身でもご確認くださるようお願いいたします。

医療者と患者さんの協力のもとに、良い医療が築かれていくと考えております。

疑問に思うことは何でも、何回でも聞いてください。



回復後や病状安定後の診療について

当院は、高度急性期病院であり、地域の急性期医療を担う中核病院として、専門的な治療・検査・手術または入院などを担う役割があります。地域の救急患者さんや重症な患者さんを受け入れるため、急性期の病状から回復された患者さんには回復期を担う病院等へ速やかに転院していただきます。退院後病状の安定した患者さんにはお近くのクリニックや診療所へご紹介させていただきます。

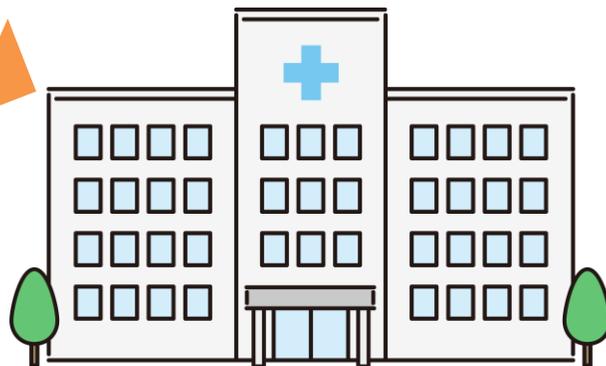


回復後や病状安定後の診療について

かかりつけ医
(クリニック・診療所)



急性期病院



手術などの急性期治療



社会福祉法人 恩賜 財団 済生会支部
埼玉県済生会川口総合病院

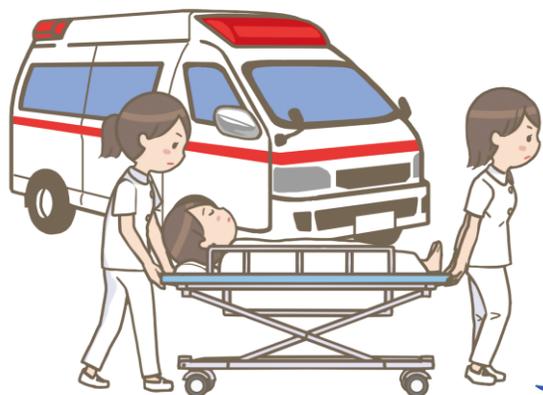
回復期リハビリ病院など



転院

転院

介護老人保健施設など



当院におけるペイシエントハラスメントに対する方針

当院は、患者さんやご家族の方へ、
安心・安全な医療サービスの提供に努めております。
しかしながら、ごく一部の患者さんやご家族、その関係者から、
常識の範囲を超えた要求や、職員の人格を否定する言動・暴力・
セクシュアルハラスメント等、職員の尊厳を傷つける行為が
報告されております。これらの行為は、ペイシエントハラスメント
(以下「ペイハラ」) と呼ばれ、職場環境や診療環境の悪化を招く
重大な問題となっております。



当院におけるペイシエントハラスメントに対する方針

当院は、ペイハラを放置せず、職員の人権のみならず、他の患者さんやご家族等の人権を擁護するため、これらの迷惑行為等に対して毅然とした態度で対応いたします。患者さんやご家族等、職員の安全を守り、診療を円滑に行うため、次のような迷惑行為があった場合、診療をお断りする場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。



当院におけるペイシエントハラスメントに対する方針

- 他の患者さんや職員に対するセクシュアルハラスメントや暴力行為があった場合、もしくはその恐れが強い場合
 - 大声、暴言、または脅迫的な言動により、他の患者さんに迷惑を及ぼしたり、職員の業務を妨げた場合
 - 解決しがたい要求を繰り返し行い、病院業務を妨げた場合
 - 病院設備等を故意に破損した場合
 - 危険な物品を院内に持ち込んだ場合
- ※ 被害を受ける恐れがある場合や実際に被害にあったと判断した場合は、直ちに警察へ通報いたします。



手術を受けられる 喫煙者の方へ

喫煙は、がん、心臓病、喘息など重大な病気を引き起こす原因の一つです。

喫煙習慣のある患者さんでは、全身麻酔・手術に伴う合併症や死亡の危険性が高くなることが知られています。

紙タバコだけでなく電子タバコや加熱式タバコも同じです。

従来のタバコより健康に与える影響が少ないという

科学的証拠はありません。

ガイドラインでは手術の4週間以上前から禁煙することを推奨しています。

当院でも手術の4週間以上前から禁煙をお願いしています。



手術を受けられる 喫煙者の方へ

- 喫煙は手術の合併症を増やし、傷の治りも悪くします。
- 禁煙はいつから初めても合併症を減らす効果があり、早いほど有効です。
- 禁煙は手術後も継続することで、病気の経過を改善します。
- 受動喫煙も手術経過に有害です。家族が手術なら禁煙しましょう。





入院手続きについて



入院受付窓口について

ご入院当日は、手続きをお済ませ
いただいてから病棟へお上がりください。



入院受付窓口

平日

午前 8 時 3 0 分～午後 5 時

午後 5 時～翌午前 8 時

1 階 入退院支援センター

1 階 救急センター受付

休日

午前 9 時～午後 5 時

午後 5 時～翌午前 8 時

1 階 総合受付（初診受付）

1 階 救急センター受付



入院手続きに必要なもの

1. 入院証書（兼誓約書）

用紙は入院のご案内冊子に挟んでありますので、記入の上、窓口へご提出ください。

2. マイナ保険証（または健康保険証）・受給者証等

健康保険・労災保険・生活保護法等でご入院の方は、入院手続きの際にマイナ保険証（または健康保険証）・受給者証・証明書等をお忘れなくご持参の上、窓口にご提出ください。

3. 入院保証金（対象者のみ）

出産一時金直接支払制度を利用しない分娩の方など → 300,000円
交通事故または自費入院の方 → 500,000円

※ 現金のみとなります。カードでのお取り扱いはできません。

※ ご退院の際に清算いたしますので、預かり証はなくさずにお持ちください。

埼玉県済生会川口総合病院
入院証書(兼誓約書)

今般、済生会川口総合病院に入院するにあたり、連帯保証人とともに下記事項を誓約するは、この証書を作成いたします。

【患者さんに守っていただくこと】
1. 診療行為に協力していただきます。
2. 医療従事者に協力していただきます。
3. 療養に専念していただきます。
4. 病歴のまじりを守っていただきます。
5. 医療費を支払っていただきます。

記載日	年 月 日	
入院日(予定日)	年 月 日	
氏名	性別	生年月日
住所	〒	年 月 日
電話番号	自宅電話番号	
氏名	性別	患者との関係
住所		
電話番号	自宅電話番号	
代筆者	氏名	

※ この証書は本館1階入院受付(夜間休日救急センター受付)へご提出願います。
緊急にご入院となった方は、ご入院後、原則3日以内にご提出をお願いします。

【治療目的の個人情報等の利用と情報の共有について】
当院では医師その他の職員が取得した情報をみずから記録し、最良の治療をおこなうために利用します。
- 親族の治癒が確認できないなど、ご本人に病名や状態を原則的に告知いたします。病名の告知を受けたい方は主治医にご相談ください。
- ご本人が自ら告知したり、告知する家族をご希望場合はご希望通りご対応いたします。主治医にお申し出ください。

以下病院記載欄
D - 1 保険証 2 証書
入院料 入院日 No.



入院中の他医療機関受診について

ご入院中の患者さんは、原則、他院に受診することはできません。

(当院で総合的に治療させていただくため)

やむを得ない理由で、ご入院中に他院に受診を希望される場合には、当院から他院へ連絡が必要となりますので、事前にお申し出ください。

お申し出が必要な場合

- 入院中に他院で処方されたお薬がなくなってしまった
- 入院中に他院の予約が入っている
- 家族・友人が代わりに受診する

など



お支払い窓口について

平日

午前 9 時～午後 5 時

1 階 自動支払機

午後 5 時～翌午前 8 時

1 階 救急センター受付

休日

午前 9 時～午後 5 時

1 階 総合受付⑨・⑩

午後 5 時～翌午前

1 階 救急センター受付

クレジットカード

- 24 時間ご利用可能です。
- ご利用限度額は患者さんごとに異なりますのでカード会社等にご確認ください。





入院時の 持ち物について



入院時の持ち物について

持ち物はできるだけ少なくし、次のようなものをご用意ください。

● 日用品

(レンタル等もご利用できます 次項にて)

洗面・洗髪用具 (シャンプー・リンス・石鹸等含む)

- ・ 滑りにくいかかとのある靴タイプの履き物
- ・ ティッシュペーパー・タオル・下着類・寝巻き
- ・ 湯呑み (割れにくいもの) ・ 歯ブラシ・

歯みがき粉 などの生活用品



入院時の持ち物について

- その他

診察券 ・ 現在服用している薬 ・ ペン ・ 印鑑 など

- 入歯について

必ず、入れ歯ケースに入れて保管してください。

(入れ歯ケースの販売もあります)

ティッシュに包むなどは、衛生的でないこと、
ゴミと間違えることがあります。ご注意ください。

- 刃物等危険物の持ち込みは禁止させていただきます。



入院セット レンタル・販売 について

● 入院セット (パンツは含みません)

Aセット : 460円/日額 (税込)

タオル類 バスタオル・フェイスタオル・オシボリタオル

衣類 病衣 (ボタン・甚平・浴衣)

サイズ (S.M.L.LL.3L)



Bセット : 520円/日額 (税込)

タオル類 バスタオル・フェイスタオル・オシボリタオル

衣類 病衣 (ボタン・甚平・浴衣) ・半袖肌着・靴下

サイズ (S.M.L.LL.3L)



入院セット レンタル・販売 について

● 紙オムツセット 日用品販売 口腔ケア販売

紙オムツセット 1 : 500 円 / 日額 (税込)

テープ式・パンツ・尿取りパッド・フラットタイプをご容態に合わせてのご利用

紙オムツセット 2 : 860 円 / 日額 (税込)

テープ式・パンツ・尿取りパッド・軟便パッドをご容態に合わせてのご利用

日用品販売 : 730 円 / 販売金額 (税込)

歯ブラシ・歯磨き粉・カラーコップ・T字カミソリ (男性) ・ヘアブラシ (女性) ・

口腔ケア販売 : 790 円 / 販売金額 (税込)

入歯ケース・口腔ケアウェットティ





入院中の 生活について



基本的な1日の流れ



消灯時間

午後 10 時 ~ 午前 6 時

消灯後は同室の方のご迷惑にならないように
ご配慮をお願いします。

テレビは必ずイヤホンをしてください。



入院中の看護について

- 当院は国の定める施設基準などの規定により、原則として付き添いはご遠慮いただいております。ただし、病状により家族のご協力をお願いする場合があります。

患者さんの容態等でお付き添いを希望される方は、ナースステーションにお申し出いただき、主治医の許可を得てください。



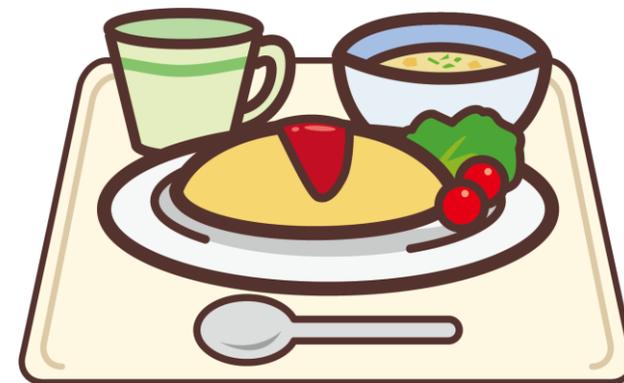
お食事について

- お食事は患者さんの症状により、主治医から指示のあったものをお出しします。病院食は治療の一環でもありますので、病院食以外の食べ物を外部より持ち込むことは、原則としてご遠慮ください。やむを得ない事情がある場合は、事前に主治医または看護師にご相談ください。

- 選択食について

週3回（水曜日・木曜日・金曜日）の夕食時、
選択食メニューを導入しています。

対象：一般食・糖尿病食・高血圧心臓病食（一部を除く）



デイルームについて

- 各階にデイルームを設置しております。
携帯電話もデイルーム内でご利用いただけます。
ドリンク自販機・テレビカード販売機はデイルームにあります。
ご退院時には、テレビカードの払い戻しをお忘れないようにお願いします。
自動払い戻し機が1階にあります。



非常時の避難について

- ご入院されましたら各病室に避難経路・階段・非常口を示した図面が掲示してありますので、ご自分の病室の位置から非常口までの経路を必ずご確認ください。
- 火災・地震が発生した場合、エレベーターの使用は厳禁とします。出火場所に近いエレベーターの昇降路や階段は火煙の通路となり非常に危険です。また、電気の断線等でエレベーターが昇降停止し、脱出ができなくなります。
- 所持品を持たずに、まず避難を最優先してください。
- 屋外へ避難したら指示に従い、避難場所の西川口幼稚園に集合してください。そこで病棟ごとに人員の点呼を行います。忘れ物があっても再び建物内に戻ったりすることは絶対にしないでください。



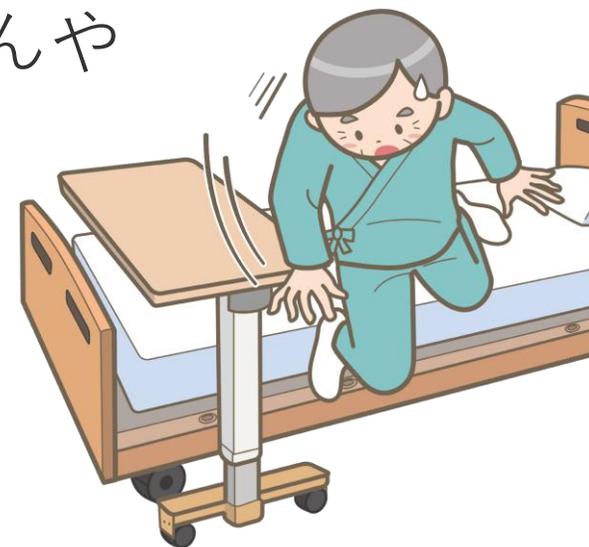
現金・貴重品等の取扱いと責任について

- 病院は患者さんをはじめ、多くのお見舞いの方が比較的自由に出入りすることができるため、盗難の恐れがあります。
- 指輪・ネックレス等の貴金属や腕時計等の貴重品、必要以上の現金は持ち込まないでください。
- 現金・貴重品・テレビカード等は床頭台に設置のセーフティボックスに入れ、必ず施錠し、各自の責任において保管してください。
- 当院は盗難・紛失の際の責任は負いません。



転倒転落の防止について

- 病気やケガによる体力の低下や、入院による慣れない生活環境などから、年齢を問わず、思わぬところで転んだり、ベッドから落ちたりすることが少なくありません。環境設備をはじめ、転倒・転落防止に努めておりますが、さらに安全に療養していただくためには、患者さんやご家族のご協力が必要です。安心・安全な入院生活に向けて、私たちと一緒に取り組んでいただきますよう、ご協力をお願いいたします。



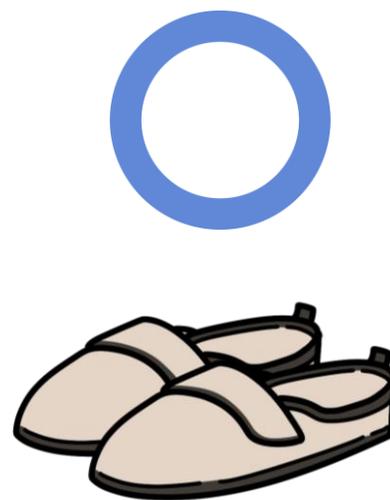
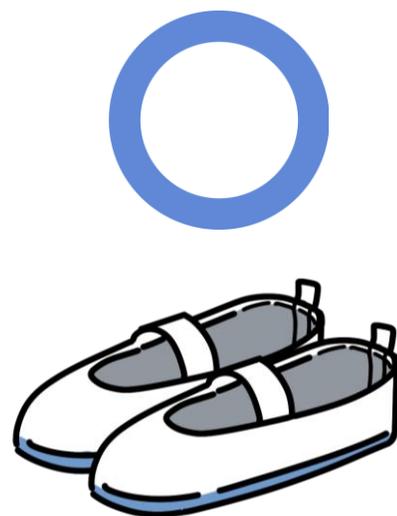
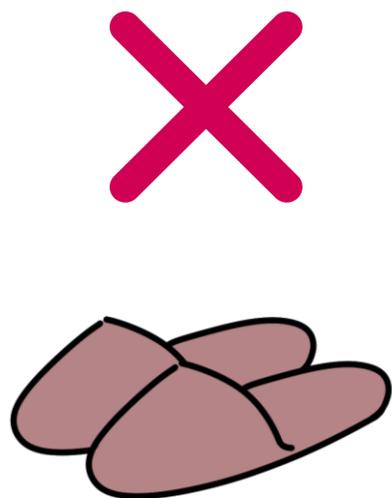
ナースコールの使用とベッドまわり

- ベッド上での安静の説明を受けている場合や、発熱で力が入らない、歩くのは久しぶりなどの場合、トイレ・検査の移動時・食事の準備・物を取るときなど、少しでも不安な時はナースコールを押して看護師を呼んでください。



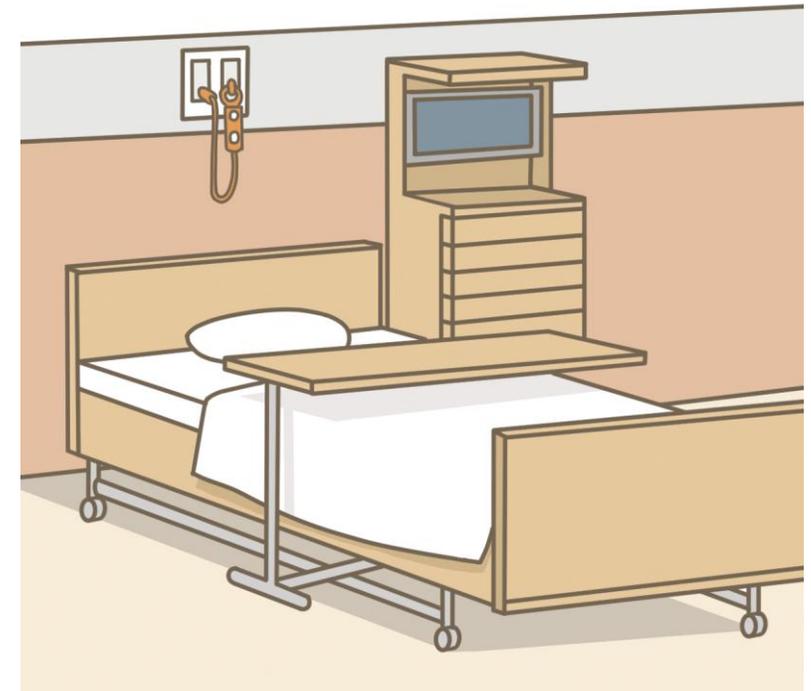
履き物について

- スリッパやサンダルは脱げやすく危険です。
靴のようにかかとのある履き物をご用意ください。



病棟・病室変更のご協力について

- 病気の重症度や緊急対応等により、病棟または病室を変更していただく場合がございます。ご協力をお願いいたします。
個室にご入院されている方にも4人部屋等へ病室を変更していただく場合がございます。



患者さん誤認防止について

- 患者さん間違いを予防するために、氏名を名乗っていただく機会がありますのでご協力をお願いいたします。
- リストバンドの装着は、ご本人確認や点滴注射の際の安全対策をさらに強化するために装着をお願いしております。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。



- ① リストバンドは、看護師と一緒に確認後装着します。
- ② 入浴や洗面などは、装着したままで行えます。装着したことで入院生活に支障が生じた場合は、看護師に申し出てください。
- ③ リストバンドは、退院時に看護師が外します。ご自分で外すことがないようお願いいたします。



携帯電話の使用について

携帯電話・スマートフォン等での通話は、所定の場所を設置しております。

- 通話可能（域）場所

本館 1 階正面玄関待合いホール（外来待合いを除く）

本館 2 階休憩コーナー

日帰り手術センター家族控え室・風除室・

病棟個室・各階デイルーム・3A病棟家族控え室



ご使用の際は、他の患者さんのご迷惑にならないようにご配慮願います。

所定の場所以外でのご使用は固くお断りいたします。



Wi-Fiの使用について

病室・デイルーム内でスマートフォンなどから Wi-Fi 接続ができます。
接続方法はナースステーション横の掲示板をご確認ください。
ご不明点は病棟スタッフにお声がけください。

SSID : IP_KAWA_SAISEIKAI_Free_Wi-Fi

Password : kzrkjwnf



- ※ 他の患者さんのご迷惑にならないようにご配慮願います。
- ※ 当院のWi-Fi環境では、4時間毎に再接続する必要があります。

入院患者さん全員の利用デバイス数の制限がありますので、4時間ごとに一回切断することで安定した接続が可能となる仕組みです。ご了承ください。



入院中の注意事項

患者さん各自がルールを守り快適な療養生活が過ごせるよう、
以下の規則につきましてご協力をお願いいたします。

- 診療や看護については、主治医、看護師の指示に従ってください。
- 外出・外泊については主治医の許可を受けてください。
- 保険証はもとより、受給者証、住所、入院証書の記載事項等に変更がございましたら、病棟スタッフまですみやかに申し出てください。
- 病棟設置の公衆電話のご使用は午後9時までとさせていただきます。
(デイルーム (4階・6階))



入院中の注意事項

- 電気器具をご使用になる方は、必ずナースステーションへお申し出ください。
- 患者さんへのお電話のお取り次ぎは、原則としてご伝言で対応させていただいております（緊急の場合を除く）。
- 病室宛ての宅配、郵送、デリバリーなどは一切受け取りできません。



入院中の注意事項

- 病院敷地内での飲酒・喫煙は厳禁です。
次のような類似するものも同様に厳禁です。
 - ・ ノンアルコールビールや甘酒等でアルコール飲料に類似するもの
 - ・ 電子タバコやパイポなどのタバコに類似するもの
- 不必要に他病室、ナースステーション等に出入りすることはおやめください。
- 暴言・暴力等の行為は、診療の妨げや他の患者さんのご迷惑になるため、おやめください。



以上の事項に違反された場合は、
退院していただくことがございますので、あらかじめご了承ください。



感染対策について

- 各病室入り口には手指消毒剤を設置しております。
入室前に必ずご使用ください。
(病院職員も使用します。)
- 感染対策が必要な場合、病室入口病室内に表示を行うことがあります。
ご理解とご協力をお願いいたします。



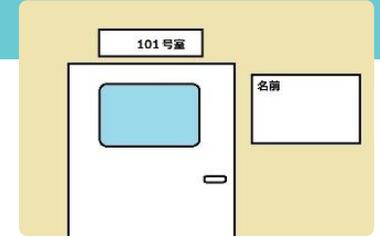
感染対策について

- 院内（ご入院中）でも感染症にかかることがあります。
- 感染リスクを避けるため、院内でのマスク着用、手指消毒等の感染対策が必要です。
- 安心安全な医療提供のために、感染された場合に入院期間や治療方針が変更となる場合があります。



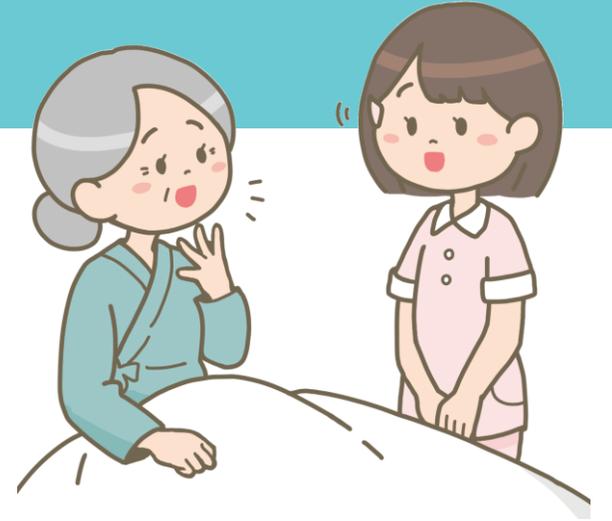
その他

- ご入院に際して病室にご自分の名前を表示したくないときには、ご入院時に病棟スタッフまでお申し出ください。
- 当院では職員に対する謝礼はご遠慮申し上げております。もしそのようなご芳志がございましたら、みなさまの医療に有意義に役立てる寄付または基金制度がございますので、病棟スタッフまでお伝えください。



その他

- 当院では医師の臨床研修ならびに看護学生の臨床実習病院として認定されております。研修および実習は、指導医と指導看護師の監督下に行われます。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 個人情報保護のため、患者さんの容態や入退院の有無などお電話でのお問い合わせにはお答えしておりません。ご理解とご協力をお願いいたします。





ご相談について



患者相談総合窓口

「患者相談総合窓口」では、患者さんやご家族からの診療・病気に関するご質問や生活のことなど、入院に関することなどに専門の相談員（医療ソーシャルワーカー）や担当者がお伺いしています。ご相談内容については秘密を厳守いたします。相談料は無料です。安心してご相談ください。



場 所

本館1階 患者相談総合窓口 （採血・採尿検査室前）



患者相談総合窓口

相談例

- 介護・介護保険について聞きたい
- 悩みを聞いてほしい
- 医療費・生活費が心配
- 制度や施設について知りたい
- 医療安全についての相談
- 病気について不安
- 高齢者や障害者に関する福祉サービスなどを知りたい



上記のほかにも、「どこに相談すればよいか分からない…」という相談もお受けしています。



患者相談総合窓口

● 無料低額診療事業について

経済的理由で医療を受けられない方などに対し、無料または、低額で診療を行っています。

社会的、経済的な理由により医療が受けられずに困っている人が、この事業を利用して医療を受けられることにより、ふたたび自立した生活を送ることができるよう支援することを目的としています。



患者相談総合窓口

ご利用方法

ご相談はご予約をいただいた方が優先となりますので、あらかじめお電話等で相談日時をご予約ください。

ご予約

TEL : **048-253-8927**

受付時間

平日 午前8時45分～午後5時
(土日・祝日を除く)



がん相談支援センター

患者さんや、ご家族の方のがんに関するご相談をお受けする部署です。
生活のこと、治療のこと、お薬、看護、介護、栄養のことなど、
さまざまな不安に思うこと、困っていることなど、「どうしたらいいのかな？」
と思ったら、いつでもご相談ください。
ソーシャルワーカー、看護師と一緒に考え、
より良い方向を見出すお手伝いをいたします。



ご予約

がん相談支援センター

TEL : 048-253-8941 (平日午前10時～午後3時)

相談時間

平日 午前10時～午後3時 (土日・祝日を除く)

場所

1階 患者相談総合窓口





社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

埼玉県済生会川口総合病院

血液検査に ついてのお知らせ



血液検査についてのお知らせ

手術、分娩、内視鏡などを受けられる方、
入院を要する方に、スクリーニング検査として、
次の検査を行っております。

梅毒血清反応、B型・C型肝炎、
HIV（エイズ）





入院費について



計算方法について

- 当院は、「DPC対象病院」となっております。
計算方法は、病名、症状をもとに治療の内容に応じて定められた1日当たりの定額の点数を基本に医療費を計算する「包括支払い方式（DPC）」となります。



費用の請求について

- 入院中の診療費に関しては毎月末に締め、保険請求終了後の翌月10日前後にご請求いたします。請求書を受け取られましたらお早めにお支払ください。
- ご退院の際は退院当日に病棟事務スタッフより退院時請求額のご案内をお渡しいたします。ご退院時にお支払ください。急なご退院につきましては、後日ご連絡いたします。事前に概算額をお知りになりたい方は病棟事務スタッフまでお尋ねください。



差額室料について

- 個室・2人室をご利用の場合は差額室料同意書のご提出をお願いしています。

7 A病棟

55,000円（税込）／日



7 A病棟

44,000円（税込）／日



7 A病棟

27,500円（税込）／日



各病棟

16,500円（税込）／日



5 B病棟

11,000円（税込）／日

2人室（6 B病棟）

6,600円（税込）／日

4人室（各病棟）

なし



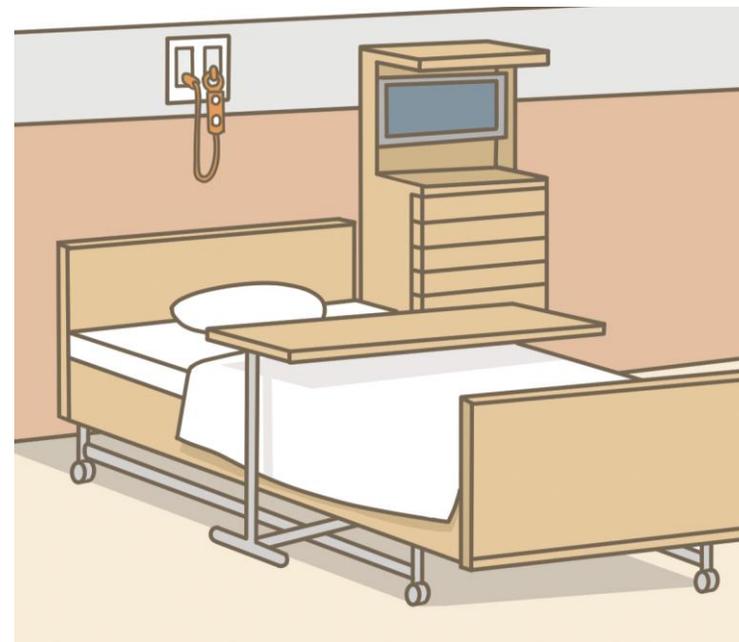
差額室料について

- 通常は4人室となります。
個室・2人室をご希望の方はスタッフまでお声掛けください。
ご希望に添えないこともございます（2人室は6B病棟のみ）
- 差額室料の計算は健康保険の定めにより、午前0時を起点に
日数計算いたします。
- 1泊2日の入院の場合、入院料・差額室料は2日分の計算となります。
また、ご入院・ご退院の日も、それぞれ1日分の計算となります。
- 4人室の差額室料はございません。



差額室料について

- 病気の重症度や緊急対応等により、個室にご入院されている方にも4人部屋等へ病室を変更していただく場合がございます。ご協力をお願いいたします





高額療養費制度 各認定証等について



高額療養費制度・各認定証等について

● 高額療養費制度

1ヶ月に支払う診療費が高額になったとき、自己負担限度額を超えた分（食事負担金・差額室料・及びその他保険外診療分を除く）について、申請していただくことにより払い戻しを受ける制度です。

● 限度額適用認定証

ご入院時に保険証と一緒に窓口にご提示いただくことにより、1ヶ月当たりの診療費の窓口支払いが自己負担限度額までとなる制度です。申請月から適用されます。

健康保険限度額適用認定証			
平成 年 月 日 発			
被保険者	記号	番号	
	氏名		男女
	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日	
適用対象者	氏名	見 本	男女
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	
	住所		
発効年月日	平成 年 月 日		
有効期限	平成 年 月 日		
適用区分			
保険者	所在地		
	保険番号		
	氏名 及 性別		



高額療養費制度・各認定証等について

- 限度額適用・標準負担額認定証

ご入院時に保険証と一緒に窓口にご提示いただくことにより、自己負担限度額または1食当たりの食事負担金が軽減される制度です。

限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額認定証をお持ちの方は、ご入院の都度、1階入退院受付窓口へご提示ください。ご提示がない場合は軽減が受けられません。

- 手続きに関するお問い合わせ・申請場所

国民健康保険の方・・・市区町村役所

健康保険の方・・・勤務先または保険組合など

健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証	
平成〇〇年〇〇月〇〇日交付	
記号	××× 番号 345
被保険者	氏名 情報 太郎 男
生年月日	昭和××年××月××日
適用者	氏名 情報 花子 女
生年月日	昭和××年××月××日
減額対象者	住所
免除年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
有効期限	平成〇〇年〇〇月〇〇日
適用区分	才
長期入院該当	年 月 日 保険者印
所在地	東京都千代田区富士見1-12-8 TJKプラザ
保険者番号	06137418
名称及び印	東京都情報サービス健康保険組合 (給付担当) 印



保険証・受給者証等の確認のお願い

ご入院中に保険証を資格喪失された、新規加入された、公費負担受給者証を受け取られたなど、保険証・受給者証等に追加変更がございましたら、入院受付窓口までお持ちください。

入院受付窓口まで保険証・受給者証等をお持ちいただくことが困難な方は、病棟スタッフまでお声がけください。係りの者がお部屋まで伺いたします。

長期入院患者さんにおかれましては、無資格受診防止のため、保険証・受給者証等の変更等がない場合でも、係りの者がお部屋まで確認にお伺いすることがございます。

ご不明な点がございましたら病棟事務スタッフまでご連絡ください。





診断書（書類） について



診断書（書類）について

- 診断書（書類）の申請は、外来・入院問わず
1階総合受付書類窓口へお願いいたします。

受付時間

午前8時45分～午後4時30分
土日祝日・年末年始を除く

診 断 書	
_____様	
住所	
生年月日	年 月 日生 性別 男・女 年齢 才
病名	
症状	
特記事項	
上記の通り診断いたします。	
	年 月 日
	医療機関名
	所在地
	診断医師名 ○○ ○○ 診





面会について

2025年6月1日より、変更になりました。



面会について

当院では、患者さんと面会者の安全と健康の確保のために、
面会受付を行っております。

● ご面会時間

午後 2 時～午後 7 時

3 B 病棟は、病棟でご確認ください。



● 受付場所

	1 階総合案内	1 階警備員カウンター
平日	午後 2 時～午後 6 時	午後 6 時～午後 7 時
土日祝日	午後 2 時～午後 5 時	午後 5 時～午後 7 時



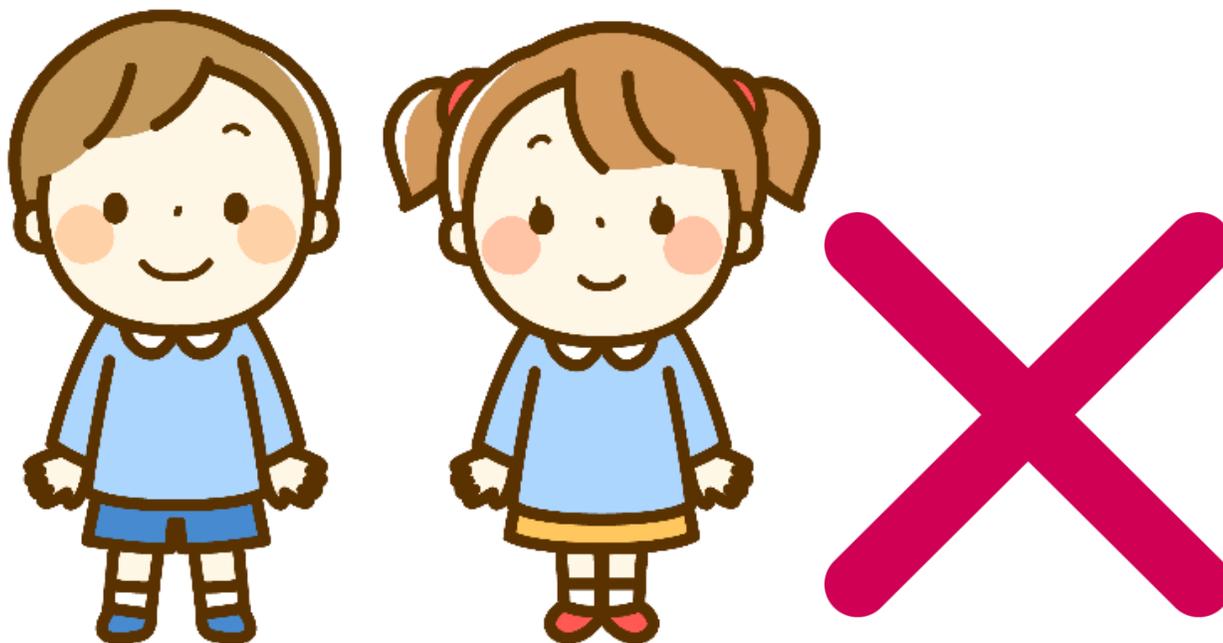
面会時のお願い

- 院内感染予防対策の徹底、入院患者さんの安心安全な入院生活のため、必ずマスク着用、手洗い・手指消毒の実施、面会証を着用してください。また、次の事項をお守りください。
 1. 面会人数は2～3名程度
 2. 面会時間は1時間程度
 3. 発熱、咳、下痢、嘔吐、感染性の発疹などの症状がある方のご面会はご遠慮ください。



3 A病棟・3 B病棟のご面会について

- 15歳以下のお子さまのご面会をご遠慮いただいております。
ご不明な点はナースステーションまでご連絡ください。

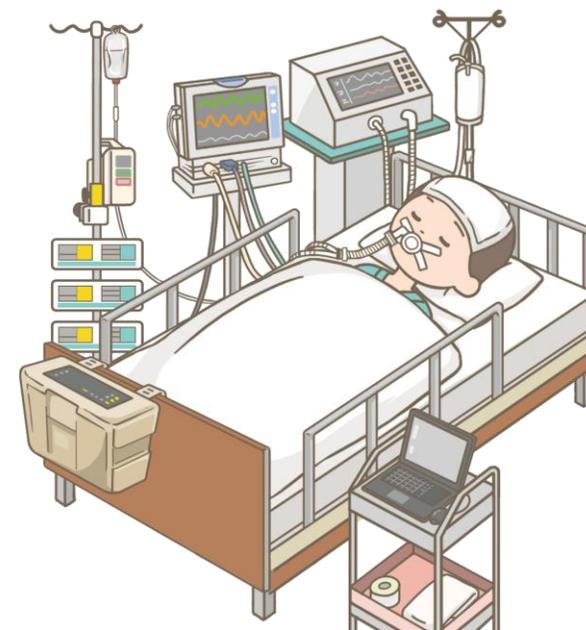


ICUのご面会について

面会時間

午後 2 時～午後 5 時

- ただし、事情のある方はこの限りではありません。
ICUのインターフォンを押していただければご案内いたします。
- ご面会は、必ず看護師へお声掛けください。
- ICUにて ①面会申込書に記入 ②手の消毒 ③マスクの着用をしてお入りいただきます。
- 基本的に血縁者の方に限らせていただいております（お子さんは中学生以上）。
血縁者以外の方がご面会を希望される場合は、看護師へお尋ねください。
- その他、ご不明な点がございましたら、遠慮なく看護師へお尋ねください。





福祉・介護タクシー について



福祉・介護タクシーについて

- 福祉・介護タクシーは患者さんとタクシー業者との契約です。
- 容態の急変等で福祉・介護タクシーを利用しなかった（キャンセルした）場合は、キャンセル料金が発生することがあります。
- 福祉・介護タクシー利用料金やキャンセル料金は当院から請求することはありません。
また、当院が負担したり立て替えしたりすることもいたしません。
患者さんが直接タクシー業者へお支払いください。



福祉・介護タクシーについて

- 利用料金や福祉タクシーチケット利用の可・不可などは、タクシー業者によって異なります。事前にタクシー業者へご確認いただくことをお勧めいたします。
- 万が一トラブル等が発生しても病院は関与せず、一切の責任を負いません。
- 患者さんやご家族からご依頼を受け、当院スタッフが手配を代行した場合も同様です。

以上ご理解いただいたうえでご利用ください。





1日も早いご回復に向けて、
職員一同でサポートいたします。
ご不明な点がございましたら、
病院スタッフに
お申し出ください。

